

# 組立の前に必ずお読みください LED 京行灯 M・L 製品組立取扱説明書

この度は、お買い上げいただきありがとうございます。人体および財産への危害や損害を未然に防ぐため、本書をよくお読み頂き、内容をご理解された上で正しくご使用ください。

## ご使用前に下記警告・注意事項を必ずお読みください。

### 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 1 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因になります。
- 2 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。電源コードが損傷し、火災、感電の原因になります。
- 3 ランプ交換の際には、本体表示および取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると火災の原因になります。
- 4 器具を改造しないでください。火災、感電の原因になります。
- 5 グローブ枠、グローブ等の部品をはずし再度取付けの場合は、取扱説明書にしたがって確実にしておこなってください。不完全に取り付けると、火災・けが等の原因になります。
- 6 万一、煙が出たり、異臭がするなどの異常を感じた場合は、異常状態がおさまったことを確認し、販売店にご相談下さい。
- 7 この器具は屋外用照明器具ですが、冠水の恐れのある場所、くぼ地など水のたまる場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所では使用しないで下さい。このような場所で使用すると火災、感電、不点灯などの故障の原因となります。
- 8 電球の交換やお手入れの際には、必ず電源を切って下さい。電源を切らないと、感電の原因になります。
- 9 器具の隙間や放熱穴に金属類や燃えやすいものを差し込まないで下さい。火災、感電の原因になります。
- 10 本体が水につかる場所では使用しないでください。

### 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、および物理的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 1 浴室などの湿気の多い所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 2 差し込みプラグを抜く時は、必ずプラグを持って抜いて下さい。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。
- 3 電源コードが傷んだら（線芯の露出・断線など）電器店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災、感電の原因になります。
- 4 腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、または振動の多い場所では使用しないでください。損傷、加熱、火災、感電、落下の原因になります。
- 5 濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 6 お手入れの際は水洗いしたり、スプレー式洗剤などを直接かけたりしないでください。火災・感電の原因になります。
- 7 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因になることがあります。
- 8 たこ足配線など、コンセントの定格を超えるご使用はおやめください。発熱による火災の原因になります。
- 9 差し込みプラグのほごりは定期的に取り除いてください。絶縁不良による火災の原因になります。
- 10 点灯中または消灯直後はランプおよび器具が高温になっておりますので、さわらないでください。やけどの原因となります。
- 11 差し込みプラグや電源コードが傷んだら（線芯の露出・断線など）電器店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災、感電の原因になります。
- 12 明るく安全に使用していただくために定期的に清掃・点検をおこなってください。不具合がありましたらそのまま使用しないで販売店にご相談ください。
- 13 電球を交換する際は必ず指定の電球をご使用ください。
- 14 屋外設置の際は防水コンセントをご使用下さい。防水コンセントがない場合は、防水コンセントを新たに設置してください。漏電の原因になります。

指定交換用電球 品番 58285-1\* 商品名 LED 京行灯専用 LED 電球

## 保守・点検・メンテナンス・その他留意点について

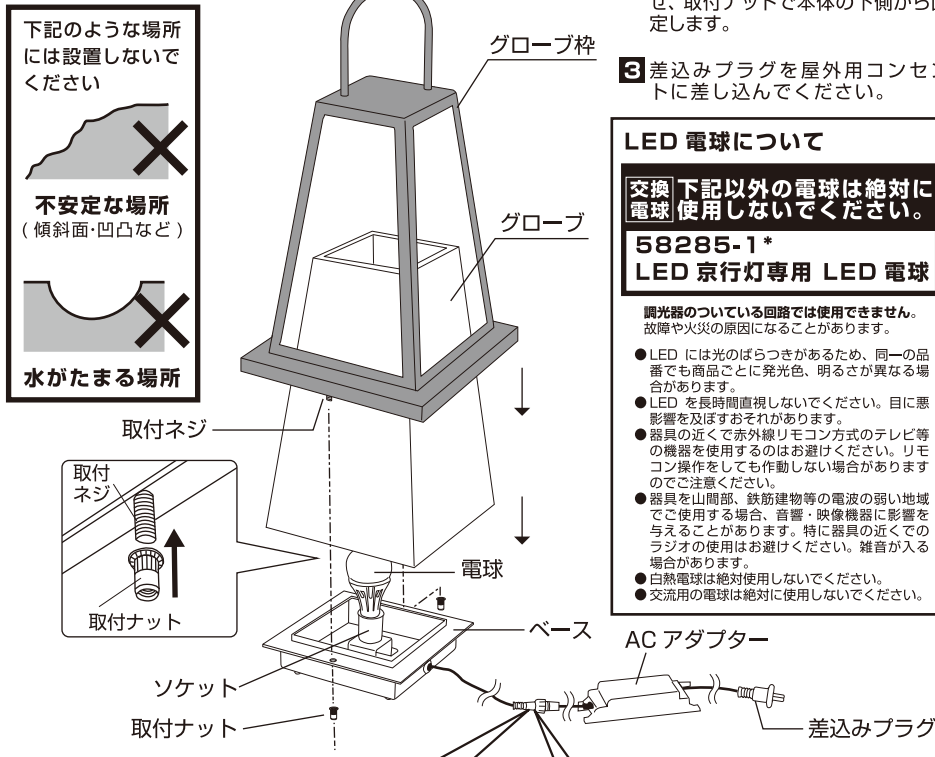
- 器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナー・ベンジンなどのご使用はお避けください。器具が変色・変形する場合がございます。
- 汚れがひどい場合は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤分が残らないように水で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- 木材、紙、布などは水拭きせずに、柔らかい布またははたきで、こまめにほこりを落としてください。
- ランプが点灯しない場合、以下のような事が考えられます。
  - \* 電源が入っていない→壁スイッチ、その他、器具に付いているスイッチを再度確認してください。
  - \* ソケットにランプが正しく接続されていない→ソケット、ランプの接続部分を再度確認してください。
  - \* ランプの寿命→指定の専用ランプと交換してください。
- 長期間で使用にならない場合は次のような保管環境をお守りください。
  - 直射日光を避けて 0~35 度の温度範囲で保管してください。
  - \* 35~85%の湿度範囲で保管してください。
  - \* ほこりの多い場所での保管は避けてください。
  - \* 廃棄の際は分別回収にご協力お願い致します。
- 【点検について】
  - 1年に1回は、自主点検してください。
  - 点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
- 明るく安全に使用していただくために、本体表示または取扱説明書にしたがって定期的に点検を行ってください。

## 各部の名称と組立て方法

構成部品（作業を始める前に構成部品の確認を必ずお願いします）

グローブ枠 × 1 電球（電球色） × 1 ACアダプター × 1  
グローブ × 1 ベース × 1 取付ナット × 2

\* 取付ネジはグローブ枠に直付されています。



- 1 電球をソケットに取付けてください。電球はしっかりとねじ込んでください。
- 2 グローブとグローブ枠を取付けてください。グローブとグローブ枠を本体にかぶせ、取付ナットで本体の下側から固定します。
- 3 差し込みプラグを屋外用コンセントに差し込んでください。

## LED 電球について

交換 下記以外の電球は絶対に電球使用しないでください。

58285-1\* LED 京行灯専用 LED 電球

調光器のついている回路では使用できません。故障や火災の原因になることがあります。

- LED には光のばらつきがあるため、同一の品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED を長時間直射しないでください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用するのはお避けください。リモコン操作をしても作動しない場合がありますのでご注意ください。
- 器具を山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響・映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。
- 白熱電球は絶対使用しないでください。
- 交流用の電球は絶対に使用しないでください。

突起部分  
溝

**！ ご注意ください**

ACアダプターと本体からでている中間コードを接続させます。オス側の突起部分がメス側の溝に合うようにして接続させます。

**！ ご注意ください**

防水用シリコン系コーキング剤・防水用取付テープなどで防滴処理

端子にはプラス・マイナスがございますので、間違った向きで接続すると点灯いたしませんのでご注意ください。

屋外でご使用の場合は、コードの接続部分に十分な防滴処理を施してください

防水コンセント

屋外設置時は防水コンセントをご使用ください